

一学期の目標  
大はた がく(四年一組)

一学期の目標は、国語と算数の二つです。理由は、まず国語からせつ明します。ぼくはとても字がきたないです。ですから、一学期は、きれいな字を書きたいなと思っています。

次に、算数の理由をせつ明します。算数に関しては、三つあります。一つ目は、計算ミスが多いのです。ですから、これからは「急がば回れ」でいきたいなと思います。二つ目は、たん位のつかわすれです。ぼくはいつも、「答えはこれで次の問題は…」といつも、たん位をわすれてしまします。ですから、これも、「急がば回れ」でいきたいなと思います。三つ目は、図形です。なぜかというと、ぼくは三年生の時に図形のせいせきがとても悪かったのです。ですから、これからは、よく考え図形を書きます。

しかし、これらのことをしそうになつたらするまえに、もう一度かくにんをしてからてい出をします。もしも、それでもきづかなかつたら、一度だけではなくて、何百回、何千回も見直しをします。これからも、みんなと仲よく楽しく授業に取り組んでいこうと思います。



一学期の目標  
竹村 はやと(四年一組)

ぼくは四つの一学期の目標があります。一つ目は、その週で習った漢字を全部おぼえて、漢字のテストでパーフェクトをとることです。理由は、もしもできなかったら自信がついたなと思うからです。二つ目は、三年生で習ったにが手なわり算をとくことにすることです。理由は、三年生の時、ぼくはわり算のあまりがきらいで、今でもきらいです。だから、今でも頑張りたいです。三つ目は、作文をとくことにしたいことです。ぼくが作文を書く時、家族がときどき助けられるからです。ぼくが助けがいらなくなつたら、自分が作文をすらすら書けるから選びました。四つ目は、家でやりっぱなしをやめることです。理由は、家でやりっぱなしがくせになつていて、毎日やつてしまふからです。

なぜ、この目標を選んだ理由は、このくせはちゃんと直さないといけないようなくせなのでえらびました。ぼくはそのにが手な四つを身につけてくせを直したいです。

一学期の目標

瀬古 菜名(四年一組)

わたしは「四年生で習った漢字はできるだけたくさん使つて全部覚えるようにすること」が目標です。理由は、漢字を覚えるのが苦手だからです。漢字はうまく書けますが、覚える

のが苦手なので意味がないと思います。漢字テストでは、いくらか上手にかけていても覚えるのは苦手で、一〇〇点をとることはむずかしいと考えられます。このことから、わたしにひつようなことは二つあります。一つ目は、正しく覚えることです。正しく覚えれば、次かく時に書き順などをまちがえなくてすむからです。二つ目は、漢字をたくさん使つていくことです。たくさん使えば、使い方も正しく覚えられるし、たくさん書くことで漢字になれることができません。この二つのことをしっかりと守つていきたいです。この二つを少なくとも、一週間に三日やつていければ目標に達成できると思います。

この目標が一学期中に達成したらうれしいです。達成しなければ達成するまでがんばります。達成するために、漢字を覚えることをこれからもがんばります。

家族のしようかい

さいとうたくま(四年二組)  
ぼくの家をしようかいします。パパ、ママ、ぼく、犬です。パパとママは、テレビのこのみが見ています。よく二人でテレビを見ています。とくによく見ている番組はバスケットボールです。ママは、いつもごはんをつくってくれます。そのなかでいちばん好きなのは、カレーです。犬は、トイプードルでとてもかわいいです。とくにかわいいたころは、ごはんを食べ終わつた時にゲップをするところです。

「カレーライス」を読んで  
滝本 ありす(六年二組)

私は「カレーライス」を読んで、ひろしの心にすごくく感じました。なぜなら、私なら、自分のお父さんが自分はまだ甘口のカレーを食べると思ったら、私はお父さんにすごく怒ると思います。自分がもうわかつている事を言われるのも、すごく頭にきると思っています。特に、ゲーム機のコードを勝手に抜いてしまうのが一番イヤです。それはとてもひどいと思います。ひろしも「せめてセーブはさせてよ。」と言う文章にすごくく同感しました。

なぜなら、私にもそのようなことがあったからです。約束は破つていないけど、勝手にカセットをぬかれたことが一回だけあります。

もう一つ、ひろしの心にごうかんしたできごとは、お母さんが風ぜで、お父さんが朝ごはんをつくつてくれて、すぐくうれしかったということ、です。でも、くやしかったり、さみしかったりはしませんでした。

わたしは「カレーライス」は、私にとつてびつたりの物語だったと思います。

